

2019年12月12日

第22回「URUZO!」WG議事録

日時：2019年12月10日 20:00～22:00

場所：ふれあい歯科ごとう

出席：

五島先生（ふれあい歯科ごとう）、佐々木副理事長（NPO法人こつこつ）、稻山様（翔舞会）
藤崎（日本介護食品協議会）、的場（ハウス食品）、鈴木（ヤヨイサンフーズ）、石場（明治）、
三好（アサヒグループ食品）、木田（マルハニチロ）（敬称略）

ゲスト：岩瀬美内子様（お母様）、亜希子様（お嬢様）

■JR東京総合病院様へのサンプルセットについて

病院からの回答を踏まえ、対応方法についてヘルシーフード様に確認したところ下記回答を頂く。

→メーカーもしくは本会からヘルシーフードご担当者に直接サンプルセットを送付し、納品することは可能。

対応について

- 区分ごとに各3セットづつ作成する。区分は「歯ぐきでつぶせる」「舌でつぶせる」「かまなくてよい」
- レトルトはハウス食品・アサヒグループ食品・マルハニチロで選定。商品については3社で取りまとめる。
 - 中身については、各社1個+メイバランス+「はつらつ」カタログ
- 年内にセット内容を決めて、年明けにヘルシーフード様へ回答する。
- セットアップ方法は、基本的には事務局で各セットを組み立ててヘルシーさんのご担当者へ発送する。
- セットの仕様については、JR東京総合病院 南先生にも確認をとり、決定する。

【ヘルシーさんに確認した事項】

①こちらで送りたいUDF製品をご指定して、貴社と帳合のある食品メーカー間で月々のサンプル数量に含めていただけるか。

②もしくは、メーカー（もしくは本会）から直接貴社ご担当様に宛ててサンプルセットをお送りし、お届けいただることは出来るか。

【ヘルシーフードさんからの回答 2019/11/14 企画部 特販企画課 波佐 良子 様】

ご相談いただきました、患者様への退院時サンプル配布についてですが、弊社にて検討できるのは②となります。

▼納品までの流れ

- 各メーカー様より貴会へサンプル品送付→貴会にてサンプル品をまとめていただき、弊社へ送付→弊社営業にてご納品

*弊社にてサンプルをセット組するなどの作業はできかねます。

あらかじめセット組されたものをご納品ください。バラでしたら、箱詰めされていれば問題ございません。

<確認事項>

下記ご対応は可能でしょうか。

- 1-弊社への到着時間指定→午前中必着
- 2-伝票の備考欄への明記
 - ・5 コースに置いてください
 - ・JR 東京総合病院 栄養管理室 南先生ご依頼分

<納品日について>

【現在の納品日…月曜日・木曜日】

弊社受取り後、直近の納品日に持参します。

- * 受取りが午後になった場合は直近の納品日ではなく、次の納品日になる可能性があります。
- * 今後、納品日に変更があった場合はそれに合わせます。
- * 納品日(曜日)が変更した場合、その都度ご連絡はできませんのでご了承ください。
- * 納品先は【栄養管理室様】のみとなります。退院調整室や他科へお持ちすることはできかねます。

【ヘルシーフードさんからのご質問】

- ・ どのぐらいの頻度、サンプル量を想定されていますでしょうか。
- (事務局) 南先生のご指定により現状では3セット程度
- ・ スタートはいつぐらいからになりますでしょうか。
- (事務局) まずは、貴社にてご協力をいただけるかについてお問い合わせ申し上げた段階です。明確なスタート日はこれから決めていくこととなります。来月の初旬に会合がございますので、それ以降でまたあらためてご連絡申し上げることとなると存じます。

今後の課題について

- ・ 本件の継続については、定期的に南先生に連絡して様子をうかがう。評判が良ければ継続してセットを送る。
- ・ 効果検証をどのように行うか。協議会のHPキャンペーンでは、アンケートと返信用封筒を入れている。本件も同様に行うことは出来る。どのようなアンケートとするかは要検討。
- ・ 定期的なコンタクトを継続し、他の病院との連携が図れるか模索していく。

- ・ 五島先生からも関係者に依頼頂く。

■障がい者の食事に関して岩瀬様母娘との意見交換

事前に佐々木副理事長が岩瀬様に食事に関する悩みをヒアリング。今回、ミーティングに参加して直接お話をする機会を頂いた。

- ① 食事に関する意見交換。

【咀嚼・嚥下について】

- ・舌を左右にうまく動かせないが、奥歯にのせ、すり鉢状に噛んで飲み込むことができる。
- ・日本歯科大ヨウ（楊？）先生が考案したマウスピースを使用している。舌が出てくるのを防いでくれるため

口を閉じて飲み込むことができるようになった。

- ・蒸しパンのような歯にくつつきやすい生地のものは苦手。コッペパンのような生地は食べられる。
- ・付着性が高いものは食べづらいようだ。

→トレハロース（保湿）が入ったものは難しいかもしない。

- ・均質な物性のものが食べやすいのではないか。

【好きなもの・苦手なものについて】

- ・いちごが好きでよく食べる。種も問題ない。みかんは繊維があつて嫌がる。
- ・水分はとろみ無しでも大丈夫。カレーやシチューも食べられる。
- ・食に関して、アレルギーは特にない。卵料理や豆腐は好きではない（飽きた）。
- ・辛いものや、えぐみのあるもの（ピーマン、きゅうり等）も苦手。
- ・冷たいものや熱いものは食べない。おかゆもよく冷まさないと食べない。ヨーグルト程度の冷たさなら大丈夫

だが、アイスクリームや氷は苦手。

【野菜の調理について】

- ・野菜を摂らせたいが、レトルトペースト食はいらない、と言われた。
- ・野菜を茹でてマヨネーズと一緒にミキサーしている。ほうれん草は茹でて細かくたたいている。
- ・わかめが上手に刻めなくて困っている。
- ・レンコンはすりおろして、混ぜて焼いている。トマトは皮をむいて食べる。種は大丈夫。

②岩瀬様からのご意見

- ・自宅でもソフト食を作りたい。

→ゲル化剤を使用するとよい。ヘルシーフード「はつらつ」カタログで売っている。

→分解酵素が入っているものだと、ネバネバ感が無くなって食べやすくなる。

→フードケア、ニュートリーはレシピが豊富なので参照になると思う。

- ・ソフト食を自宅で作れることを知っている人は少ない。
- ・市販の介護食はおいしくない。どれも同じような味がする。FDのビーフシチューがおいしかった。

→あるシェフの方がレトルトは加熱殺菌するため風味が変わってしまうと言っていた。

→各メーカーの技術によって、レトルト殺菌でもおいしく食べられるように工夫している。

- ・ゼリー飲料は食べやすくておいしい。
- ・外出時にはレトルトおかゆを持って行く。

③UDF試食

【ヤヨイサンフーズ冷凍介護食】

「ほうれん草ごまあえ」「ポテトサラダ」「根菜の煮物」「かれいの煮付けムース」「かぼちゃの煮物ムース」

→かたさがちょうど良くて、おいしい。

→かれいの味がしっかりとする。ザラツキもない。

→ブロッコリーはミキサーにかけても粒が残ってしまうので、調理が難しい。

【アサヒグループ食品レトルト麻婆豆腐】

→豆腐が少し固く感じる。ネギがつぶせない。

④食事に対する取り組みについて

- ・今までこういった情報交換はしたことがない。親によって食事に対する想いが違う。
- ・かかりつけの歯科で食事指導を受けていると、情報が入りやすいかもしれない。
- ・食事介助するだけではなく、自分の手で掴んで食べることを練習させることは大切。

以上

■次回テーマ　・JR東京総合病院様へのサンプルセット対応について
・障がい者への取組に関する継続課題の検討

■次回　　2020年2月17日（月）　19:00～@ふれあい歯科ごとう

議事録作成：マルハニチロ（株）　木田恭太

議事録確認者：URUZO！